

令和2年度7月補正予算(新型コロナウイルス感染症対策 知事専決処分)の概要

・補正予算額

62億14,448千円

新型コロナウイルス感染症対策として、県内経済や県民生活の回復に向けた施策や学校等における感染防止・学習環境の確保などについて早急に追加実施する必要があることから、補正予算を措置

・主な補正項目

I 医療提供体制・感染症対策	445,654千円
1. 隠岐の感染症患者等搬送体制の整備	31,051千円
2. 学校等における感染防止・学習環境の確保	414,603千円
II 県内経済や県民生活の回復に向けた施策	4,249,391千円
1. 資金繰りに困っている中小企業者等への制度融資【増額】	3,165,081千円
2. 商業・サービス業における感染防止対策・事業承継への支援【増額】	1,082,310千円
III 県民生活の支援	566,513千円
1. 社会福祉施設等の支援	80,523千円
2. 休業・失業等による収入減少世帯への生活福祉資金の貸与【増額】	486,000千円
IV その他	952,890千円
1. 新年度に向けて移住を検討している方へのしまねの魅力の発信	237,248千円
2. 県有施設のトイレの手洗い自動化・洋式化【増額】	215,642千円

・令和2年度一般会計歳入歳出予算

災害専決後予算額(a)	4,992億円
今回コロナ補正額(b)	62億円
補正後予算額(a)+(b)	5,054億円

・財源

(1)国庫支出金	70,1億円
(2)財政調整基金繰入金	▲8,0億円
合計	62,1億円